



長沼町内会 三世代交流会

第二回 ボウリング大会

2月7日(土)に、昨年度に引き続き長沼町内会三世代交流会と銘打ち「第二回ボウリング大会」を実施しました。参加者は3歳児から80代までの老若男女31名。冷たい雪が舞う中、ルネサンス戸塚前をバスで出発し会場の「江の島ボウル」に向かいました。渋滞もなく湘南モノレール「湘南江の島駅」前に到着し、観光名所「湘南すばな通り」を「江の島ボウル」まで歩きました。

会場では靴を履き替えて、さっそく準備運動をかねてラジオ体操を行いました。ウォーミングアップ後、第一回の優勝者関根文雄氏の始球式で大会開始となりました。本日開会したイタリアのミラノ冬季オリンピックに負けなくらいの熱気でゲームが進行しました。「江の島ボウル」の1階全てを貸し切りです。

最近のボウリングはスコアも自動計算でただ投げるだけ。参加者は、日頃の運動不足も何のそのボウルを一所懸命に投げていました。ナイスプレーには拍手を送り、隣り合うレーンの同時投球を避けるなどボウリングの暗黙のルールやマナーも守られていたように思います。

競技方法は2ゲームトータルで順位を決定しました。ヤングの部(高校生以下)と大人の部それぞれ1位~3位にはカップやメダル、賞品を授与しました。優勝カップにペナントリボンを結んで、町内とに会館に飾ることになっています。

以下、被表彰者の紹介です。おめでとうございます!



大人の部	1位	関根文雄さん	271点 (二連覇)
	2位	H Yさん	271点
	3位	N Kさん	258点



ヤングの部	1位	A Nさん	212点
	2位	A Yさん	203点
	3位	S Aさん	178点

表彰式の後、「CIZA DINING & BAR」にて、ソフトドリンクで乾杯してカレーランチ(唐揚げ、サラダ付き)を頂きました。食後の休憩後、バス停車予定の午後1時集合の約束で解散しました。役員は青色の長沼帽子を被って、迷いそうなポイントに立って安全を確保しました。「湘南すばな通り」も、あいにくの天気のために観光客や出店も少なくスムーズに歩くことができました。一人の遅刻もなくバスに乗り込み、帰路につきました。バスの中では、受賞者のスピーチを聴きました。

大人の部優勝者 関根文雄さんです。

「本日のボウリング大会ご苦労様でした。年齢のこともあって、第一ゲームは思うような球が投げられずアップアップの状態でした。到底優勝なんて考えられませんでした。

そこで、第二ゲーム目は不安でしたが投げ方を変えてみたら、うまく行って170点以上になり優勝することができました。諦めずに頑張っただけよかったと思います。最後まで望みを捨てずにチャレンジすることの大切さを改めて学びました。

雑感として、ボウリングには二つの考え方があるように思います。私も若いころは、力任せに「鬱憤を晴らす」ような投げ方をしていました。今は力任せではなく、「どうすれば、得点を上げられるか？」で、技術を向上を大切にしています。球にスピードはなくても、コントロールを重視することが良い結果に結びついています。

思いがけなく2年連続優勝になった気がします。大会が成功してよかったです。長スポが閉鎖されますが、子供たちに希望溢れる町づくり、活性化のために継続開催をお願いします。」

次にヤングの部優勝者の挨拶です。A N さん、女子中学年生です。

「今日は。チームのみんなとボウリングをして盛り上がり、おいしいご飯を食べたできて、めっちゃ楽しい思い出になりました！！ストライクを出した時には、みんなでハイタッチをしたり、「惜しい！」と声を掛け合ったり、より仲が深まったように思いました。また、来年も楽しみにしています！ありがとうございました。」

